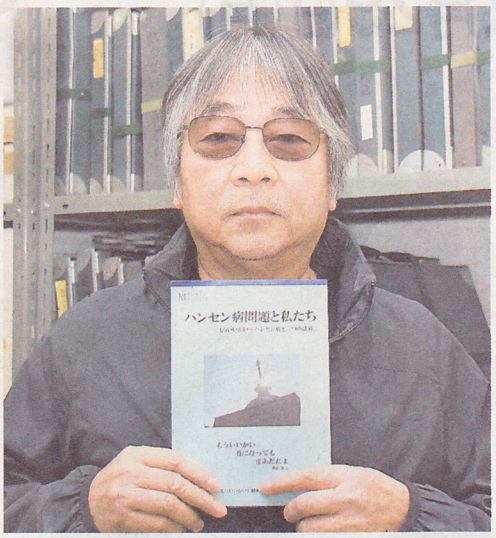
□掲載日：2014.12.29（月）　□掲載紙：東奥日報（共同通信配信）

東奥日報　2014年（平成26年）12月29日

差別の教訓 若者に

ハンセン病映画をDVD、書籍化

小中学校向け教材発売



ハンセン病問題を描いた映画を教材用にまとめたプロデューサーの鵜久森典妙さん＝神戸市

ハンセン病問題を描いた2012年完成のドキュメンタリー映画「もういいかい―ハンセン病と三つの法律」を教材用にまとめたDVDと本が14年10月に発売された。ハンセン病を知らない若い世代にも事実を学んでほしいとの思いが込められており、プロデューサーの鵜久森典妙さん(66)＝兵庫県西宮市＝は「教育現場で活用してほしい」と話している。

映画にはハンセン病を患い、国策として約90年間続いた強制隔離の下、ハンセン病療養所に入所させられた国内外の二十数人が登場。療養所での過酷な生活や、偏見と差別に苦しんできた日々を証言している。

入所にあたり改名を余儀なくされた人や、病気が治っても根強い差別で故郷に帰れず、今も療養所で暮らす人も。完成まで5年を費やした。

タイトルの「もういいかい」は、骨になっても故郷に帰れない現状を詠んだ「もういいかい　お骨になっても　まあだだよ」からとった。鵜久森さんは「ハンセン病は終わっていない。これは過去の話ではなく明日に通じる問題。一人一人に考えてほしい」と力説する。

DVDは本編を5章に分け、本にはシナリオを収録。小中学校の授業で使いやすいように工夫した。「一度背負ったものとして最後まで背負わないと」と鵜久森さん。DVDを手に、若い世代への広がりを願っている。

DVDは4万3200円、本は756円。問い合わせは映画製作委員会、電話078（333）8690。

＜お申込みは下記へお願いします＞
アトリエエム株式会社
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1-4-27-401
TEL:06-4256-8836 FAX:06-4256-8837
E-mail: info@atelierm.co.jp
http://www.atelierm.co.jp/

(C) アトリエエム株式会社